



PRESS RELEASE

令和7年(2025年)11月26日

安芸太田町

県内一 小さな町の大きなチャレンジ

～ J-クレジットの活用により、地域資源の森林を将来世代へ ～

安芸太田町は、人口規模・財政規模とも県内で最も小さく、直近の国勢調査でも高齢化率や人口減少率が県内で最も高い過疎高齢化が進んでいる町です。このような状況の中で、町が抱える様々な課題の一つに、面積の約9割を占める山林の維持があります。このたび、町は筒賀財産区有林で、新たなチャレンジを行います。

筒賀財産区有林のある筒賀地域(旧筒賀村)は、古くから豊かな森林資源に支えられ、林業を主要産業として発展してきましたが、昭和50年代以降の林業不況で産業が低迷しています。一方で、森林は水源かん養、土砂災害防止、生物多様性の保全などの機能があり、暮らしと環境を守る重要な基盤となっています。また、近年では二酸化炭素吸収量を評価し、カーボンクレジットとして活用する制度が整備されました。

筒賀財産区では、森林の適切な整備・管理をこれまで同様に続けながら、森林の健全性を高めつつ、地域資源としての森林を将来世代につなげていくために、国内における地球温暖化対策のための排出削減・吸収量認証制度(J-クレジット制度)に取り組むこととしました。

認証を受ければ広島県(民有地以外)では広島県、東広島市に次いで3例目、財産区有林としては県内初の試みであり、創出見込量(t-CO2)は県内で最大規模(8年間で約8,000t-CO2)となる予定です。

このたび、本事業の共同創出者を選定し、安芸太田町筒賀財産区有林J-クレジットの認証取得及び販売等に係る連携協定を締結する運びとなりましたことから、締結式を行います。

「安芸太田町筒賀財産区森林由来J-クレジット創出事業に関する協定」締結式について

- 1 日 時 令和7年12月1日(月) 午後1時30分から
- 2 場 所 安芸太田町役場東館 2階 大集会室
- 3 協定締結署名者

安芸太田町筒賀財産区J-クレジット共同創出者

NTTビジネスソリューションズ株式会社広島ビジネス営業部

取締役 広島ビジネス営業部長 今崎 宏

株式会社地域創生C o デザイン研究所

取締役 コンサルティング事業部長 東山 真也

安芸太田町長(筒賀財産区管理者) 橋本 博明

お問合せ先

安芸太田町役場筒賀支所 〒731-3702 広島県山県郡安芸太田町大字中筒賀 1693-1

Tel : 0826-32-2121 Email : jumin03@akiota.jp